

工業用水道施設
更新・耐震・アセットマネジメント指針

令和 7 年 3 月

目 次

【本編】

第1編 総論

1 章 総則	1-1
1.1 適切な施設規模を踏まえた更新・耐震・アセットマネジメント等の実施	1-1
1.2 指針の必要性	1-3
1.3 各指針の構成と運用方法	1-4
2 章 施設重要度の設定	1-8
2.1 重要度設定の基本方針	1-8
2.2 構造物及び管路の重要度	1-9
2.3 設備の重要度	1-11
3 章 持続可能な工業用水道事業の実現に向けた考え方	1-12
3.1 事業計画との関連	1-12
3.2 情報共有	1-14
3.3 将来の水需要の精査と適正な施設規模の検討	1-19

第2編 施設更新指針

1 章 総則	2-1
1.1 適用の範囲	2-1
1.2 用語の定義	2-1
2 章 施設更新の基本方針	2-3
2.1 更新計画の策定手順	2-3
2.2 基礎情報の整備（施設台帳の整備）について	2-5
2.3 更新診断の考え方	2-6
3 章 更新診断方法	2-8
3.1 土木施設・建築施設の更新診断方法	2-8
3.2 機械・電気・計装設備の更新診断方法	2-17
3.3 管路の更新診断方法	2-21
4 章 更新計画の検討	2-29
4.1 更新優先度の設定	2-29
4.2 更新効果の検討	2-31
4.3 更新／補強・補修および工法の検討	2-33
4.4 更新事業実施における留意点	2-37

第3編 耐震対策指針

1 章 総則	3-1
1.1 適用の範囲	3-1
1.2 用語の定義	3-1
2 章 耐震設計の基本方針	3-2
2.1 地震対策の基本的考え方	3-2
2.2 耐震設計の基本方針	3-4
2.3 設計地震動	3-15

2.4 性能の照査の原則	3-17
2.5 耐震計算法の選択	3-18
3 章 対策方法	3-19
3.1 施設耐震化対策	3-20
3.2 応急対策	3-24
3.3 耐津波対策	3-28

第4編 アセットマネジメント指針

1 章 総則	4-1
1.1 適用の範囲	4-1
1.2 用語の定義	4-1
2 章 アセットマネジメントの基本方針	4-3
2.1 導入効果	4-3
2.2 実施体制	4-5
3 章 マクロマネジメントの実践	4-6
3.1 検討手法の選定	4-6
3.2 資産の現状把握	4-9
3.3 資産の将来見通しの把握	4-9
3.4 更新需要見通しの検討	4-11
3.5 財政収支見通しの検討	4-17
3.6 妥当性の確認	4-22
4 章 必要情報の整理	4-23
4.1 必要情報の収集・整理	4-23
4.2 データベース化	4-24
5 章 ミクロマネジメントの実践	4-25
5.1 工業用水道施設の運転管理・点検調査	4-25
5.2 工業用水道施設の診断と評価	4-26
6 章 進捗管理	4-27